

「玉川上水・分水網の保全活用プロジェクト」が未来遺産2016に登録!

小平市域を中心に…

# 「玉川上水と分水の役割」

小平の成り立ちを知りたい方  
一緒に学びませんか

2018年

**[日時]** 2月25日(日) PM13:30~PM15:30

**[会場]** 小平市中央公民館 講座室2

**[定員]** 先着60名様 入場無料

**[講師]** 小坂 克信氏

プロフィール:産業考古学会理事・水車と臼分科会代表、立川市文化財保護審議会委員、国分寺市文化財調査専門委員、日野用水450周年記念事業推進委員、T.I.M.S.(国際風車・水車学会)会員

主な著書:「玉川上水と分水」、「三鷹の水車の歴史」、「武蔵野台地南部の水利用の歴史」など

武蔵野台地は地下水位が低いことから、玉川上水の分水ができて初めて人々が継続的に住めるようになりました。この先人たちによって作られた新田村が、今の小平市などの元になっています。

新田村では、分水が飲料水や生活用水、田用水に使われたことが知られています。しかし、必ずしも十分に供給されたわけではありません。また、水量の少ない時には水争いも起きました。玉川上水の分水の水利用を中心に、地域の水の歴史をさぐってみましょう。



講師  
小坂 克信氏

ご自由に参加できますので会場に直接お越し下さい。

お問い合わせ

TEL 090-3518-3832 牛島 (10:00~18:00)

URL <http://www.unesco.or.jp/manabiya/>

MAIL [manabiya@unesco.or.jp](mailto:manabiya@unesco.or.jp)